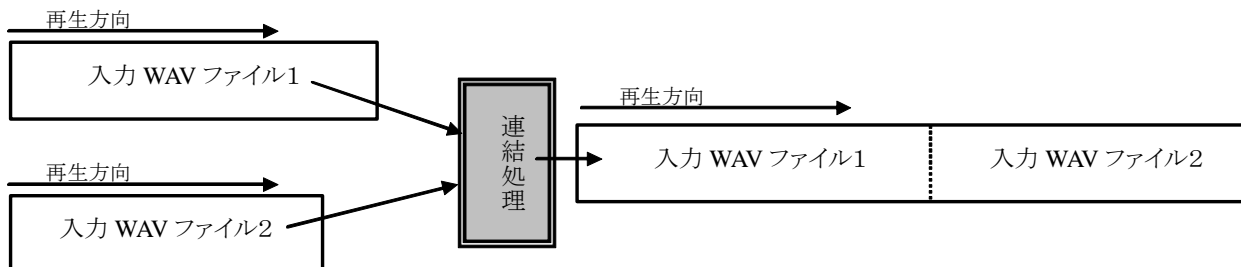


### 二つの WAV を連結

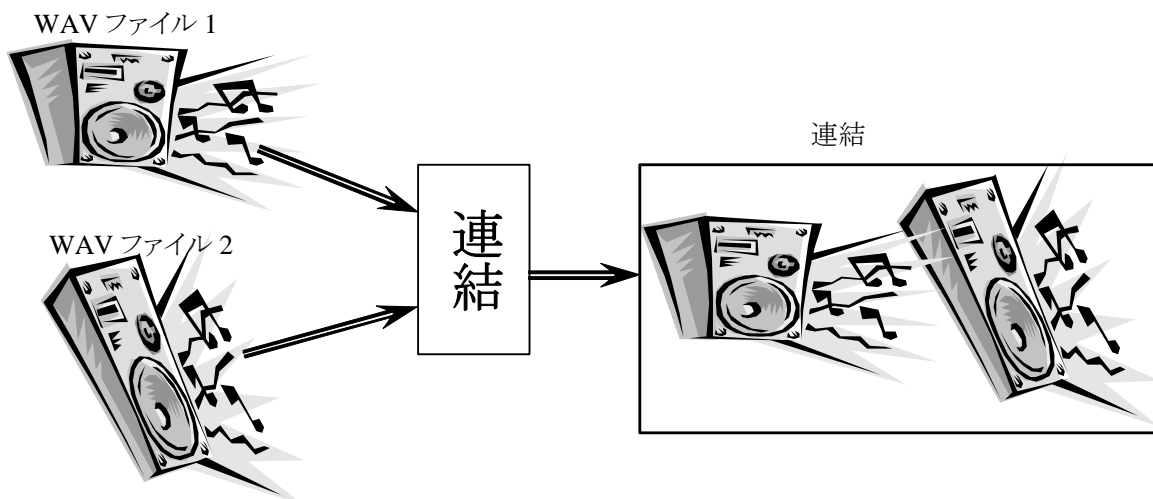
二つの WAV ファイルを、ひとつの WAV ファイルへ連結します。

二つの入力ファイルを時間軸方向に連結します。入力 WAV ファイル1と入力 WAV ファイル2を連結し、出力 WAV ファイルを生成します。入力 WAV ファイル1を読み込んで、出力ファイルに書き込みます。連続して、入力 WAV ファイル2を読み込み、出力ファイルに書き込みます。これで、ふたつ々の WAV ファイルが連結されます。以降に、本プログラムの処理イメージを図で示します。



図から分かるように、ふたつ々の入力 WAV ファイルを連結して、出力 WAV ファイルを生成します。

実行の様子を概念図で、以降に示します。



以降に、プログラムの実行例を示します。

1002 [Hz]の Sin 波と、2004 [Hz]の Sin 波を連結した様子を示します。

```

C:\>catWave sin1002Hz_10msec.wav sin2004Hz_10msec.wav catWave01.wav

ファイル名[sin1002Hz_10msec.wav]
"fmt "の長さ: 16 [bytes]
    データ形式: 1 (1 = PCM)
    チャンネル数: 2
    サンプリング周波数: 44100 [Hz]
    バイト数 / 秒: 176400 [bytes/sec]
バイト数×チャンネル数: 4 [bytes]
    ビット数 / サンプル: 16 [bits/sample]

"data" の長さ: 1760 [bytes]

時間=0.010
    
```

```

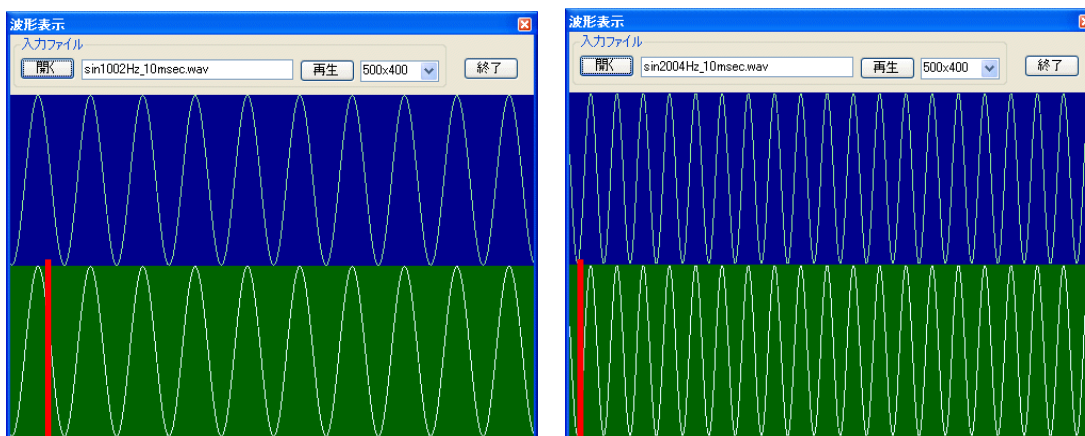
ファイル名[sin2004Hz_10msec.wav]
"fmt "の長さ: 16 [bytes]
    データ形式: 1 (1 = PCM)
    チャンネル数: 2
    サンプリング周波数: 44100 [Hz]
    バイト数 / 秒: 176400 [bytes/sec]
バイト数×チャンネル数: 4 [bytes]
    ビット数 / サンプル: 16 [bits/sample]

"data" の長さ: 1760 [bytes]

時間=0.010

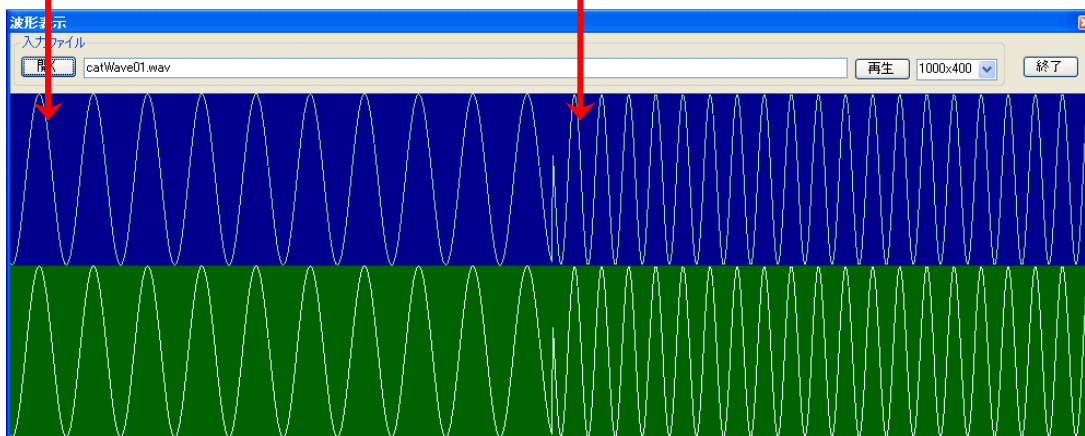
[sin1002Hz_10msec.wav] と [sin2004Hz_10msec.wav] を [catWave01.wav] へ合成しました.
    
```

入力波形:



二つの入力波形

出力波形:



二つの音源を連結した波形

続いて、16ビット・ステレオの Sin 波 1002 [Hz]と、ある曲を合成した様子を示します。

```

C:\>catWave sin1002Hz_10msec.wav 異邦人_10msec.wav catWave02.wav

ファイル名[sin1002Hz_10msec.wav]
"fmt "の長さ: 16 [bytes]
    
```

```

データ形式: 1 (1 = PCM)
チャンネル数: 2
サンプリング周波数: 44100 [Hz]
バイト数 / 秒: 176400 [bytes/sec]
バイト数×チャンネル数: 4 [bytes]
ビット数 / サンプル: 16 [bits/sample]

"data" の長さ: 1760 [bytes]

時間=0.010

ファイル名[異邦人_10msec.wav]
"fmt "の長さ: 16 [bytes]
データ形式: 1 (1 = PCM)
チャンネル数: 2
サンプリング周波数: 44100 [Hz]
バイト数 / 秒: 176400 [bytes/sec]
バイト数×チャンネル数: 4 [bytes]
ビット数 / サンプル: 16 [bits/sample]

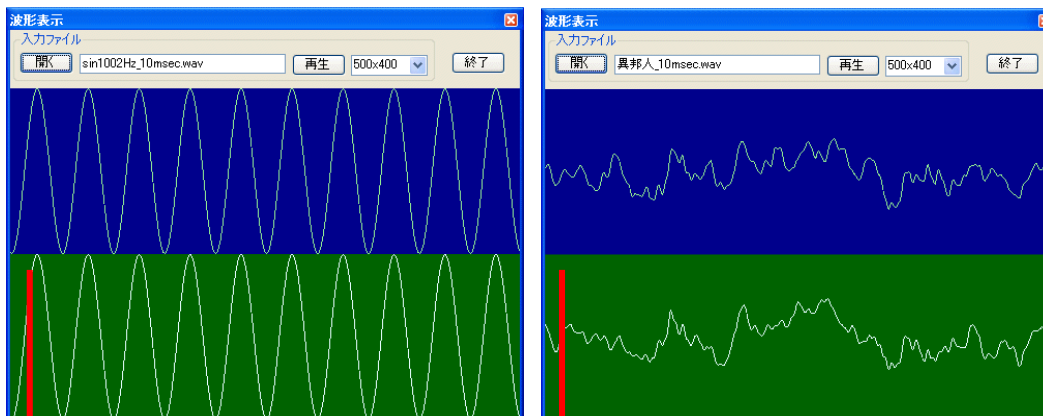
"data" の長さ: 1760 [bytes]

時間=0.010

[sin1002Hz_10msec.wav] と [異邦人_10msec.wav] を [catWave02.wav] へ合成しました.

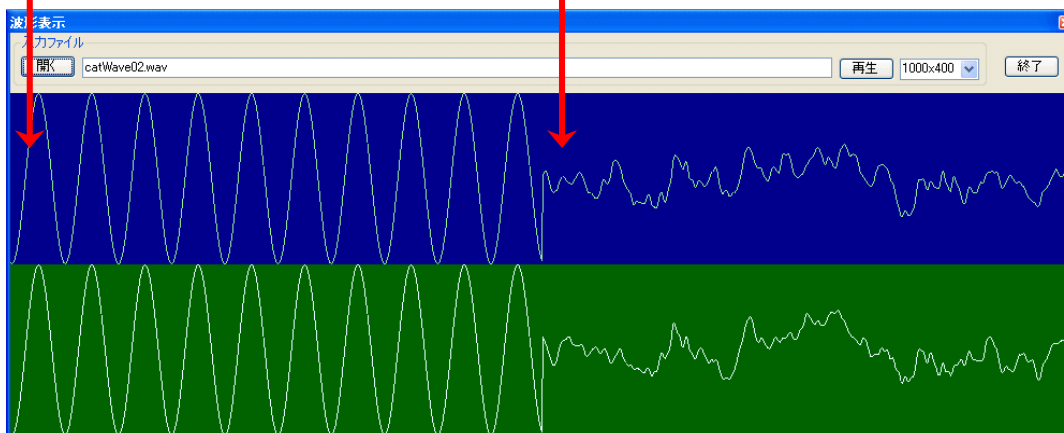
```

入力波形:



二つの入力波形

出力波形:



二つの音源を連結した波形(catWave01.wav)